

号外

琉球新報

THE RYUKYU SHIMPO

2013年(平成25年)

8月5日(月)

発行所 琉球新報社
郵便番号 〒900-8525
那覇市天久905番地
©琉球新報社2013年

米軍ヘリ墜落

ハンセン内で炎上

宜野座村松田 3人脱出1人不明

防衛省によると、5日午後4時すぎ、米軍ヘリ2機が宜野座村松田の米軍基地キャンプ・ハンセン内の山火事を消火活動中、うち1機が墜落した。乗組員4人のうち、3人が脱出、1人が行方不明だという。同省などによると米空軍所属のHH60救難ヘリという。



現場は国道329号、宜野座村松田潟原から宜野座カントリー方面に入った地点。米軍関係の消防車両が基地内に入っていた。金武消防によると宜野座村役場から通報があり、ポンプ車1台を出動させて現場に向かっている。「火災の消火活動に当たっていた米軍ヘリ2機のうち、1機の姿が見えなくなった」との情報もある。

県警によると、午後4時7分に「飛んでいるヘリが火を噴き、煙が出ている」との110番通報があった。

沖縄自動車道の補強工事をしてきた建築作業員の40代男性は午後4時すぎ、許田インターの1.5キロほど手前で作業中、上空を旋回する米軍のヘリ2機を目撃した。

この男性は「4時半に高速を出ないといけないので、片付けをしていたら頭の上をずっと2機が旋回していた。そのうち1機が急に傾いて姿が見えなくなって、煙が上がった。まさか落ちたとは思わなかった。その前にもヘリが着陸訓練とかをしていたけど、このヘリは様子が違った」と話した。

ヘリが墜落したとみられる場所から上がる煙。5日午後4時19分ごろ、米軍キャンプ・ハンセン